

発行：内閣府 仕事と生活の調和推進室

<<<今号の目次>>>

1. 取組事例 最初の一步は、「たった一人の社員のために」
株式会社ベアーズ

2. 最新情報

《地方公共団体等の動き》 12件

■□■1. 取組事例

■□■

最初の一步は、「たった一人の社員のために」
株式会社ベアーズ

弊社は「家事代行産業を確立する」という想いで1999年創業し、今年20周年を迎えました。一人でも多くの方に、忙しい中でも何かを諦めることなく、笑顔弾ける日々を送っていただくために、それを後押しする社員自身も、心豊かに人生を歩めることが何より大切です。働き方についても社員の声に耳を傾け、これまでの常識とらわれずに制度設計をし、改革・改善を行っています。

◆産前産後のサポート

- ・女性男性問わず、育児休暇支援・育児休暇中の社員へのフォロー
- ・復帰後のサポートへの取組（希望があればアルバイト雇用・時短も可）

一人の女性社員の妊娠をきっかけに、2010年より育休支援制度を開始しました。

産前産後休暇・育児休暇からの復職率は100%。

男性の育児休暇についても部長職を含め3名の取得実績があります。復職した育児女性の昇格も多く、若手社員の仕事と子育ての両立不安を払拭することができます。

◆働きやすさサポート

- ・17時以降の直帰推奨
- ・社員早帰りデー
- ・部長以上早帰りデー・課長早帰りデー

- ・在宅勤務制度

社会・ご家庭に笑顔を創出する私たち社員自身が、心豊かに人生を歩むことを大切に、出勤の時間や働く場所をできる限り柔軟に調整を行っています。

- ◆コミュニケーション強化

ベアーズは、すべてのお客様に「満足」以上の「感動」をお届けしたいと考えています。そのために、社員同士でも相手のことを思う振る舞いをし、小さなことでも感動・感謝する心を育み、その気持ちを伝え合うことを大切にしています。

社員数が増える中でも、皆がコミュニケーションをとれる制度設計を行い、まるで家族のように互いを称えあい、夢を応援しあう社風を醸成しています。

- ・リボン賞 ※社員同士、朝礼で感謝を伝え合う制度。

朝礼で社員の誰かに感謝の気持ちを発表すると、発表した人とされた人にリボンが贈られます。リボンの多い人には月に1度の全社イベントでトロフィーが送られます。

「数値化できない貢献」を見える化させる制度でもあります。

- ・愛と感謝室 ※社員のプライベートのお祝い事（結婚・出産・子供の誕生日など）や功労を社員全員で祝う場を月に1回設けています。

- ・大運動会 ※全社員が一致団結し、真剣に競技をする、笑いあり涙ありのイベントです。業務では接点の少ない人とも交流でき、全社の一体感を醸成できます。

そのほか、社内公式飲み会「HappyB」・役員ランチなどを行っています。

- 成果および利用・活用した社員の声

- ・「リボン賞」について

社内美化であったり、細やかな配慮といった数字では評価されないけれど重要な活動に光があたるのは素晴らしいことだと思います。(総務・女性)

- ・働きやすさサポートについて

子供がいて時短で勤務しているのですが、業務の長さではなく、生産性の高さや業務の質が重視されており、非常に働きやすいと感じます。(マーケティング・女性)

- ・全般を通して

どの制度も最初は、「たった一人の社員のために」から始まりました。たった一人のために新しい仕組み作り、浸透させること、継続させることはやるべきなのかと考えてしまうこともありましたが、結果的に最初の一步が大きな流れになりつつあり、社員の仕事への安

心感の醸成や採用に役立てられるようになってきました。苦労は伴いますが、あの一步を踏み出してよかったと感じています。(人事責任者・女性)

■会社情報

- ・会社名 株式会社ベアーズ
- ・事業内容 家事代行サービス、ハウスクリーニング、キッズ&ベビーシッターサービス、高齢者支援サービス、ホテル清掃サービス、マンションコンシェルジュサービス、オフィス・店舗・ビル清掃サービス
- ・本社所在地 東京都中央区日本橋浜町 2-1-1 田辺浜町ビル 5~7F
- ・社員数 569名(男性 137名、女性 432名) 2018年9月時点
- ・HP : <https://www.happy-bears.com/>

■□■ 2. 最新情報



《地方公共団体の動き》

【青森県】

わたし流ワーク・ライフ・バランス「女優業とアプリ開発とわたし」参加者募集

→女優として、アプリ制作プロデューサーとして活躍中の小川麻琴さん。13歳で芸能界に入り、31歳の今日までの歩みを振り返りつつ、経験や感じたこと、なぜアプリ開発に着目したのか、これからのキャリアアップなどについて語っていただきます。

開催日時：2019年3月9日(土) 14:00~17:00 / 会場：青森商工会議所 7F 研修室 / 参加条件：ITの現場で働いている、又はこれから始めてみたいと思っている女性 / 参加費：第1部 無料、第2部 1,000円※講演内容を十分御理解いただくために第1部・第2部と、セットでの参加をお願いしております。 / 講師：小川麻琴さん(タレント・女優) / 定員：50名

<http://www.aoit.jp/9415.html>

【神奈川県】川崎市

「子育て中のパパ・ママのためのワーク・ライフ・バランスセミナー」参加者募集

→「子どもとのんびりしたいなあ…。」なのに一息つく余裕もない…そんな毎日を変えたいあなた。今とこれからを楽しむためのヒントを、保育付き講座で学びませんか？

日時：2019年3月9日（土）10:00～12:00／場所：中原市民館 第1会議室／講師：（株）エフコネク代表取締役 清水 亜紀子さん（ワークライフバランスコンサルタント）／対象：川崎市内在住で就学前のお子様をお持ちの方 ※お一人でもパートナーの方と一緒に参加できます／参加料・保育料：無料（保育御希望の方は、3/5 までに要予約）／定員：20名（先着順）／申込方法：TEL、FAX、又はWEBサイト申込フォームにて

<https://www.scrum21.or.jp/seminar/sc28255.html>

【石川県】

「ワーママを楽しむ会」参加者募集

→働くママ同士、悩みを共有して解決のヒントを見つけませんか？3月は、ママが対象の「話す会」です。お子様連れOK。

日時：2019年3月17日（日）9:00～11:30／場所：いしかわ子ども交流センター 大研修室／申込：チラシ裏面の申込書に必要事項を記載のうえ、FAX 又は E-mail、電話でも可

https://www.i-oyacom.net/wlb/news_sub.php?wt_no=189

【岐阜県】大垣市

「ワーク・ライフ・バランス講座」開催

→「ワーク・ライフ・バランス」とは、「仕事と生活の調和」のこと。家事分担や育児の話ばかりではありません。「仕事」と「仕事以外」のバランスについて考えてみませんか？

日時：2019年3月16日（土）13:00～15:00／場所：スイトピアセンター学習館1階 ハートリンクおおがき 研修室／定員：30人（先着順）／対象：大垣市在住・在勤の方／参加費：無料／託児：無料※要事前申込（希望される場合は、講座申込の際に併せてお申し込みください。）講座の1週間前を目途に託児についてのお願いを御案内いたします／申込：インターネット、郵送、持参、FAXにて

<http://www.city.ogaki.lg.jp/0000043943.html>

【三重県】松阪市

「第23回男女共同参画松阪フォーラム」開催

→今年度のテーマは「キラ★キラ男女（ひと）～わたし輝く みんなかがやく～」。住田 裕子弁護士による講演会や、特産品・手作り雑貨等の販売を行う「WAKU・WAKU ショップ」

などを実施します。来場者には記念品を差し上げます。

日時：2019年3月9日（土）12:00～15:30 開場 12:00 開会式 13:15～／場所：農業屋
コミュニティ文化センター（川井町）

<https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/jinken/danjyo31.html>

【京都府】京都市

「京の企業『働き方改革』自己診断制度説明会」開催

→京都市と京都経営者協会では、地域企業が主体的に取り組む働き方改革を支援するため、地域企業が自ら働き方改革の状況を把握し、その自己診断結果を WEB サイトで発信する「京の企業『働き方改革』自己診断制度」を創設しています。この度、本制度をより多くの地域企業に活用してもらうため、制度説明会を開催します。

日時：2019年3月14日（木）・15日（金）13:00～15:30（受付開始は12:45から）／会場：しんらん交流館「大谷ホール」／対象：地域企業の経営者のほか、総務課及び人事課など、働き方改革関連業務の担当者等／定員：各日120名、申込先着順／参加費：無料／申込方法：WEBサイトより※申込締切：3月7日（木）／プログラム等詳細はWEBサイトにて

https://www5.city.kyoto.jp/kigyo/kg_106.cgi?CT=10&STC=wsr_selfcheck

【島根県】松江市

「女性のための再就職準備セミナー」参加者募集

→発声や話し方のコツを学び、好印象を上げるスキルを身に付け、就職活動等に活かしましょう！

日時：2019年3月8日（金）10:00～12:00／会場：松江市市民活動センター（スティック）201・202 研修室／対象者：結婚や出産、介護等で離職し、もう一度働きたい！と考えている女性や再就職を考えている女性等／講師：フリーアナウンサー 河野 美知さん／定員：30名／費用：無料／申込方法：電話、FAX、E-mail

<http://www.minkatsu-ringring.net/events/2019/01/07-132324.html>

【山口県】

「やまぐち働き方改革実践モデル企業 最終報告会」開催

→県が派遣した専門コンサルタントのサポートを受けて働き方改革に取り組んでいるモデル企業が、これまで取り組んだ内容とその成果、今後の展開について発表します。また、テレワークを導入されている県内のモデル企業が、テレワーク導入に係る取組について発表します。

日時：2019年3月13日（水）13:30～16:30／場所：山口県庁 3階 職員ホール／概要：(1)働き方改革実践モデル企業による事例報告 (2)テレワーク導入モデル企業による事例報告／対象：県内企業の人事担当者等（定員 100 名）／申込方法：参加申込書に必要事項を記入し、労働政策課宛てに FAX 又はメール／申込締切：3月7日（木）

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/press/201901/042688.html>

【福岡県】福岡市

「平成 30 年度市民グループ活動支援事業交流会&平成 31 年度募集説明会」開催

→アミカスでは、男女共同参画を推進する市民グループを応援する「アミカス市民グループ活動支援事業」を実施しています。平成 30 年度アミカス市民グループ活動支援事業の参加グループをはじめ、日ごろから男女共同参画に関する活動を行っているグループ同士の交流会を開催します。また、平成 31 年度の募集説明も行います。

日時：2019年3月9日（土）13:30～16:00／会場：アミカス 2階 視聴覚室／内容：市民グループの交流会、平成 31 年度の募集説明／対象：平成 30 年度にアミカス市民グループ活動支援事業に参加したグループ、今後参加を検討しているグループ／定員：40 人（1グループ 2 人まで）／参加費：無料／申込：アミカスホームページ、電話、FAX 又は E メールにて

<https://amikas.city.fukuoka.lg.jp/modules/eguide/event.php?eid=1029>

【佐賀県】

平成 30 年度「Let's “ゆとり”！キャンペーン」好事例紹介

→佐賀県では、ワークライフバランス推進の一環として、2018 年 9 月 1 日（土）から 11 月 30 日（金）の期間で、年次有給休暇取得促進やノー残業デーなどの労働時間短縮に取り組んでいただくことを宣言し、実施していただく「Let's “ゆとり”！キャンペーン」を実施しました。今年度御参加いただいた事業所様の好事例をまとめました。

<http://www.pref.saga.lg.jp/kiji00366755/index.html>

【熊本県】 熊本市

仕事に関する悩み・相談に対応「働き方相談所」

→仕事の不安や働き方の不安など、「働くこと」に関する無料相談会を毎月第3水曜日に実施します。今回は3月20日、ハローワークの相談員が就職に関する様々な悩みに答えてくれます。

対象：就職・再就職（転職）を考えている方／時間：(1) 10:00～ (2) 11:00～ (3) 13:00～ (4) 14:00～ (5) 15:00～ ※予約制、一人約1時間／場所：はあもにい／託児：1歳から未就学児まで（無料）※予約日の10日前までにお申し込みください

http://harmony-mimoza.org/kouza_seminar/2018/11/post-125.html

【大分県】

「おおいた働き方改革」実践推進モデル企業～最終報告会 参加者募集

→県では、労働時間の縮減等の成果を上げることにより、県内における先進事例を業種ごとに創るため、働き方改革に取り組む「モデル企業」を募りました。この「モデル企業」の取組の手法や過程を、より多くの企業・支援機関の皆様にお知らせするために、最終報告会を開催します。

日時：2019年3月15日（金）14:00～17:15／場所：大分県庁 新館14階 大会議室／内容：ゲスト企業による「働き方改革」の先進事例のプレゼンテーション、モデル企業による「働き方改革」に向けた取組の手法や過程・成果のプレゼンテーション／参加定員：200名程度／申込締切：3月5日（火）／参加料：無料／申込方法：申込フォーム、もしくは申込書に御記入のうえ、FAX 又はメールでお申し込みください。

<https://www.pref.oita.jp/site/oitarodo/ooita-hatarakikatakakaku-moderukigyoku.html>

【編集後記】

3月に入り卒業シーズンが近づいてきました。御息子が高校を卒業されるということで、ようやく子育てが落ち着くと喜ぶ同僚。ただ、毎朝のお弁当づくりから解放される反面、少しさみしくなるとも話していました。我が家はまだ3歳。いつかそんな日が来るのかなと、息子の小さな手を取りながら考えました。

このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。

このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html>

バックナンバーはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/>